

田の力説点に触れた。ベアードの「神経衰弱」のうち、極度の疲労によるものは森田も留保したが、その点にまで言及しなかったので、説明不足の印象を与えたであろうか。ともあれ「神経質」はドイツ精神医学由来の概念なので、隣接する諸概念との関係の検討を本意とした。③森田療法領域に認知行動療法が取り入れられたという見方の適否。それより両者の異同の方が重要だと思う。症状を対象にする次元では両者は重なり得るが、人間の存在の深い苦悩に向き合うところに森田療法ならではの真髓があることを確認したい。

一方評価もして頂いた。ただそのポイントは著者が述べた本旨と異なるので、再びもどかしさを覚えた。森田の雅号「形外」は、療法と関係なく、「画の真相は形にはなくて神にある」と言った日本画家橋本雅邦への若き森田のオマージュから生まれた。また「生活の発見」の命名の由来をたどる中で、下村湖人と永杉喜輔という社会教育者たちと森田療法家水谷啓二が邂逅する九州男児たちの人間ドラマに遭遇した。そして彼らの生き方に本物の森田療法を見たのだった。

以上、書評と対比してお読み下されれば幸いである。

### (公財)メンタルヘルス岡本記念財団

#### ❖ 2016年度 研究・活動助成応募要項 ❖

当財団では、神経症とその精神療法に関する研究および調査、神経症に対する精神療法の普及啓発活動など、心の健康づくりに係わる助成(研究助成・活動助成)を募集しています。

#### 1. 助成対象

- (1) 神経症とその精神療法に関する研究
- (2) 神経症とその精神療法に係わる研究者による内外交流・研究情報の交換活動
- (3) 心の健康づくりや神経症などに関する講演会等の組織的な啓発活動
- (4) 森田療法の理論および実践に関する組織的な集団学習活動

2. 助成額 総額 2,000 万円〔予定〕(1テーマ当たり 30 万円～100 万円程度)

3. 応募方法 (1) 所定の「申請書」に必要事項を記入のうえ、下記へ送付してください。  
(2) 研究助成は所属大学・研究機関または病院等の長の推薦を必要とします。

※ <http://www.mental-health.org> に応募要項を掲示

4. 応募期間 2016年3月1日～4月30日(期限厳守)。

5. 応募条件 申請者の年齢は申請時 50 歳未満としています(活動助成を除く)。

6. 選考方法 2016年6月中に当財団・選考委員会で選考を行ないます。

7. 選考結果 採否は7月中に文書で応募者に通知し、助成金を交付します。

■お問い合わせ 公益財団法人メンタルヘルス岡本記念財団  
〒530-0057 大阪市北区曽根崎 2-5-10 梅田パシフィックビル 7F  
電話 (06) 6809-1211 FAX (06) 6809-1233